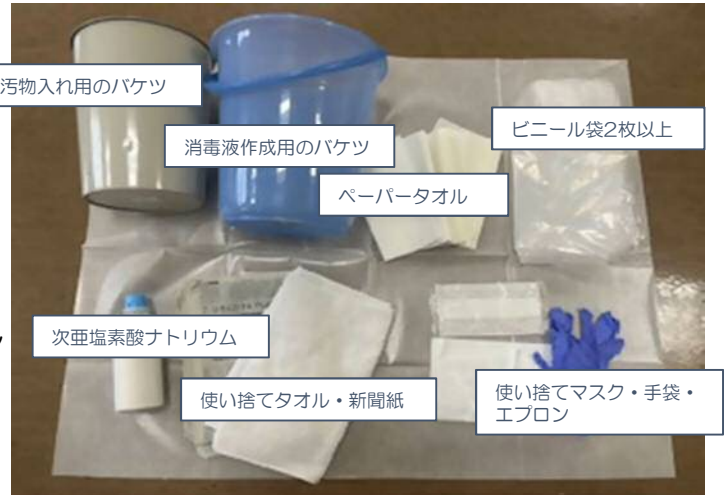


嘔吐物処理方法



【事前準備】

- 次亜塩素酸ナトリウム
- ビニール袋（2枚以上）
- 消毒液作成用のバケツ、ペットボトル等
- 汚物入れ用のバケツ等
- 使い捨てマスク
- 使い捨てエプロン
- 使い捨て手袋
- ペーパータオル、新聞紙、使い捨てタオル



【嘔吐したらすぐに！】

1. 職員の応援を求め、近くにいる人を移動させる
2. 部屋を換気する
3. 嘔吐処理セットを準備&確認する
 - 次亜塩素酸ナトリウムを希釈する
(別紙「次亜塩素酸ナトリウム希釈方法」参照)
 - ビニール袋を汚物入れ用バケツに2重にセットし、口を広げておく
4. 手袋、マスク、エプロンを着用する

【手順1：嘔吐物の処理】

汚物中のウイルスが飛び散らないように、汚物をペーパータオル等で覆い、静かに拭き取る。外側から内側に寄せながら包み込み、ビニール袋に捨てる。汚染された内側を触れないよう、1枚目の袋を閉じて密閉する。ウイルスの飛散防止のため、袋の空気はぬかない。



ペーパータオルの上から消毒液（次亜塩素酸ナトリウム0.1%）をかけ、汚物が乾燥しウイルスが浮遊しないようにする方法もある。



【手順2：床の消毒】

嘔吐があった場所から半径約2mの広い範囲を消毒液（次亜塩素酸ナトリウム0.1%）で浸すように拭き取る。



消毒液で約10分間浸すor2回拭き取る等の工夫を行い、消毒もれがないよう気をつける。



【手順3：床の拭き取り】

使い捨てタオル等で床を水拭きする。
靴底を消毒（次亜塩素酸ナトリウム0.1%）する。



【手順4：汚染物の廃棄】

手袋、エプロン、マスクを外す。
吐物を入れて結んだ内袋と外側のビニール袋の間に
入れて、しっかり封をする。



- 手袋やマスクの表面等の汚染された部分には触れないようにする。
- 蓋つきのごみ箱に廃棄する。ごみ箱はフロア内に保管しない。

【手順5：手洗い】

石鹸で十分に手を洗う。



- ノロウイルス等はアルコール製剤が効かないため、手洗いを徹底する。
- 処理をした人、周囲にいた人は数日間には特に吐き気や下痢等の体調不良に気を付ける。



【その他：衣類等が嘔吐物で汚れたとき】

別紙「次亜塩素酸ナトリウム希釈方法」をご参照ください。

手指衛生の詳細は
動画でチェック! →



報告様式等はこちら



東大阪市Webサイト



東大阪市マスコットキャラクター
トライくん

手順はあくまで1例になりますので、
状況や施設に応じて工夫してください。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

東大阪市保健所 感染症対策課
電話：072-960-3805
令和6年3月作成

参考・引用：ノロウイルスに関するQ&A（厚生労働省）
手指衛生（大阪府地域福祉課チャンネル）